



2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月7日

上場会社名 株式会社メディカル光グループ 上場取引所 東
 コード番号 3353 URL <https://www.m-ikkou.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南野 利久
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 櫻井 利治 (TEL) 059(226)1193
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	24,044	2.7	911	22.6	914	21.6	594	△1.4
2019年2月期第3四半期	23,404	1.1	743	△36.2	752	△33.1	602	△42.7

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 630百万円(50.7%) 2019年2月期第3四半期 418百万円(△67.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	311.73	—
2019年2月期第3四半期	314.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	26,643	10,029	37.6
2019年2月期	26,206	9,551	36.4

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 10,029百万円 2019年2月期 9,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年2月期	—	40.00	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,800	1.9	1,240	18.9	1,220	15.8	800	12.4	419.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期3Q	2,035,000株	2019年2月期	2,035,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	128,817株	2019年2月期	128,817株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期3Q	1,906,183株	2019年2月期3Q	1,915,939株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益が底堅く推移するなかで景気は緩やかに回復しているものの、海外情勢の不安定化などにより景気の先行きは不透明な状況が続いております。

調剤業界におきましては、厚生労働省が「患者のための薬局ビジョン」に示しているように、薬剤師の業務が対物業務から対人業務へと移行しております。

このような事業環境のもと、当社グループは、従来どおり安全性を最優先とし、地域社会から信頼される薬局づくりに取り組んでおります。また、ヘルスケア事業におきましては、介護サービス利用者の増加に伴い、多様化するニーズに応える事業展開を行うとともに、安定的な介護人材の確保および介護サービスの質の向上に取り組んでおります。

当社は、2019年9月1日をもって株式会社メディカル光グループに商号を変更し、持株会社に移行しました。「良質の医療・介護サービスをより多くの人に提供する」という理念のもと、事業環境の変化に柔軟に対応できる体制を構築し、さらなる成長と企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高24,044百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益911百万円(同22.6%増)、経常利益914百万円(同21.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益594百万円(同1.4%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、処方箋単価の上昇および経費見直し等により増収増益となりました。当第3四半期末における当社グループの調剤薬局は、合計94店舗となっております。

この結果、売上高17,156百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益1,036百万円(同0.9%増)となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、有料老人ホームの継続的な入居者確保の推進により、増収増益となりました。当第3四半期末における当社グループの居住系介護施設は、28施設、1,025床となっております。

この結果、売上高4,789百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益332百万円(同53.6%増)となりました。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、新規取引先の開拓など積極的な営業活動により増収増益となりました。

この結果、売上高2,003百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益56百万円(同32.4%増)となりました。(内部売上を含む売上高は2,746百万円となり、前年同期比で8.7%増加しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高97百万円(前年同期比0.5%減)、営業利益37百万円(同13.8%増)となりました。

また、投資事業におきましては、投資有価証券売却益22百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として744百万円を消去するとともに、全社における共通経費として551百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は26,643百万円となり、前連結会計年度末と比較して436百万円増加いたしました。

流動資産の合計は12,450百万円となり、前連結会計年度末と比較して658百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が422百万円、売掛金が249百万円それぞれ増加したこと等によるものです。固定資産の合計は14,193百万円となり、前連結会計年度末と比較して221百万円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産のその他が138百万円増加したものの、有形固定資産のその他が180百万円、のれんが143百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

負債合計は16,613百万円となり、前連結会計年度末と比較して41百万円減少いたしました。これは主に、流動負債のその他が339百万円、買掛金が301百万円、未払法人税等が123百万円それぞれ増加し、短期借入金及び長期借入金(1年内返済予定を含む)が657百万円、賞与引当金が191百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産合計は10,029百万円となり、前連結会計年度末と比較して477百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が441百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の業績予想につきましては、2019年4月8日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,306,464	5,729,228
売掛金	4,579,617	4,828,770
商品	1,045,595	1,186,158
その他	863,956	709,918
貸倒引当金	△3,813	△3,927
流動資産合計	11,791,819	12,450,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,464,305	6,432,625
土地	3,215,180	3,158,656
その他(純額)	721,485	540,843
有形固定資産合計	10,400,971	10,132,126
無形固定資産		
のれん	1,405,645	1,261,716
その他	164,993	171,524
無形固定資産合計	1,570,638	1,433,240
投資その他の資産		
投資有価証券	1,051,454	1,108,142
敷金及び保証金	753,974	743,462
その他	638,121	776,476
投資その他の資産合計	2,443,550	2,628,082
固定資産合計	14,415,160	14,193,449
資産合計	26,206,980	26,643,598
負債の部		
流動負債		
支払手形	33,910	37,499
買掛金	3,328,583	3,629,761
短期借入金	35,000	123,200
1年内返済予定の長期借入金	3,639,690	3,557,930
未払法人税等	192,748	316,402
賞与引当金	217,120	25,557
その他	835,410	1,175,280
流動負債合計	8,282,464	8,865,632
固定負債		
長期借入金	7,131,074	6,467,602
リース債務	299,059	273,012
退職給付に係る負債	557,502	596,627
その他	384,941	411,005
固定負債合計	8,372,577	7,748,249
負債合計	16,655,042	16,613,881

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	7,922,959	8,364,691
自己株式	△280,002	△280,002
株主資本合計	9,397,006	9,838,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,313	190,322
退職給付に係る調整累計額	2,618	654
その他の包括利益累計額合計	154,931	190,977
純資産合計	9,551,938	10,029,716
負債純資産合計	26,206,980	26,643,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
売上高	23,404,189	24,044,729
売上原価	20,987,651	21,438,136
売上総利益	2,416,538	2,606,593
販売費及び一般管理費	1,673,247	1,695,461
営業利益	743,290	911,131
営業外収益		
受取利息	890	822
受取配当金	13,047	12,455
助成金収入	16,036	18,201
寄付金収入	12,583	—
その他	18,584	22,313
営業外収益合計	61,141	53,793
営業外費用		
支払利息	47,716	45,629
その他	4,447	4,508
営業外費用合計	52,163	50,138
経常利益	752,268	914,786
特別利益		
固定資産売却益	233	8,821
投資有価証券売却益	221,980	22,914
補助金収入	44,032	32,000
保険解約返戻金	13,278	—
特別利益合計	279,524	63,736
特別損失		
固定資産売却損	—	43
固定資産除却損	10,112	3,648
固定資産圧縮損	44,032	32,000
投資有価証券売却損	116	—
賃貸借契約解約損	1,262	1,000
特別損失合計	55,523	36,691
税金等調整前四半期純利益	976,270	941,830
法人税、住民税及び事業税	406,050	471,902
法人税等調整額	△32,479	△124,299
法人税等合計	373,570	347,603
四半期純利益	602,700	594,227
親会社株主に帰属する四半期純利益	602,700	594,227

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	602,700	594,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△183,066	38,009
退職給付に係る調整額	△1,333	△1,963
その他の包括利益合計	△184,400	36,045
四半期包括利益	418,300	630,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	418,300	630,272

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,844,176	4,595,127	1,869,016	95,869	23,404,189	—	23,404,189
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	274	657,729	2,400	660,403	△660,403	—
計	16,844,176	4,595,401	2,526,745	98,269	24,064,593	△660,403	23,404,189
セグメント利益	1,027,782	216,377	42,567	32,872	1,319,599	△576,309	743,290

(注) 1 セグメント利益の調整額△576,309千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用625,674千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,156,554	4,789,070	2,003,732	95,371	24,044,729	—	24,044,729
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	274	742,281	1,980	744,535	△744,535	—
計	17,156,554	4,789,344	2,746,013	97,351	24,789,265	△744,535	24,044,729
セグメント利益	1,036,812	332,296	56,380	37,405	1,462,895	△551,764	911,131

(注) 1 セグメント利益の調整額△551,764千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用617,724千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。